

| 8月 モニターレポート  |  | 担当出張所   | 毛馬出張所 |
|--|--|---|-------|
| 担当区間   | J R東海道本線上淀鉄橋～菅原城北お大橋（右岸8.8～12.2km）               |   |       |
| モニター実施日時   | 令和元年8月26日（月）17時半～18時半頃<br>令和元年8月27日（火）17時半～18時半頃 |   |       |
| 天 候  | 晴れ（26日）曇り時々小雨（27日）                               |   |       |
| <p>(見出し)</p> <p>今月は淀川のJ R東海道本線上淀鉄橋（右岸8.8km）から菅原城北大橋（右岸12.2km）についてモニターしました。</p> <p>ゴミの不法投棄（4箇所）、集団化した野良猫（2箇所）について報告します。</p>                           |  |   |       |
| <p>(内容)</p> <p>暑さのピークも過ぎ、夕方には少し涼しさも感じられるようになりました。強烈な夏の日差しを受けて、驚くほどよく育った植物が、河川敷を埋めています。</p>   |  |   |       |
|    |  |  |       |
| <p>淀川右岸 淀川ゴルフクラブ東端近く、下流約10キロ付近の堤防です。</p> <p>以前からあった木に、ぎっしりと葉が覆い茂り、まるで洞窟のような不気味な雰囲気です。</p>  |  |   |       |
| <p>●ゴミの不法投棄</p> <p>先月同様、ゴミの不法投棄が数か所で見られました。先月レポートしたものはなくなりましたが、また違う場所に違うゴミが見られました。ペットボトルやナイロン袋などのポイ捨て程度のもは所々で散見しましたが、大きなビニール等で捨てられていたものは下記の通りです。</p> |  |   |       |



淀川右岸 約9.5km地点 阪急千里線をすぎた付近



約9.7km地点 淀川ゴルフクラブ西端付近

どちらもナイロン袋の中にはペットボトルが透けて見えています。他にも傘や空気入れ等が、堂々と捨てられていました。回収してもらえないようなゴミではないはずです。わざわざ河川敷に投棄に来るのでしょうか。



淀川水管橋から5m付近

バケツに植木鉢やサッカーボールが入れられて、無造作に捨てられていました。こちら家庭で回収されるゴミです。どういう状況で捨てられたのか不思議に思います。



淀川水管橋とJRおおさか東線の間地点付近

この付近に集中して、常に大量のたばこの吸い殻が落ちています。この日はまだ少ない方だと言えます。

●集団化した野良猫

JRおおさか東線を超えて20ほどの場所に、子猫の鳴き声が聞こえました。見ると、4匹の猫が茂みから出てこちらを見ていました（写真は3匹）。



人慣れた様子で、こちらをじっと見つめています。

しばらくすると、餌をもった女性が現れました。猫たちは分かっているのか、その女性の方へ歩み寄って行きました。お皿に餌を入れてもらって、夢中で食べていました。

翌日、そこから30mほど行った辺りに、違う野良猫の集団がうろうろ歩き回っていました。



うろつく野良猫たち。

この日はお天気が悪いからか、ほとんど人がいませんでした。餌を待っていたのでしょう。私が自転車を止めると期待しているように動きを止め、こちらを見つめていました。一番小さな子猫は、全く警戒する様子もなく、鳴き声を上げながら自転車にすり寄ってきました。

餌になるものを何も持っていないので、写真だけ撮ってその場を立ち去りました。後ろ髪を引かれるような気持ちでした。

●まとめ

ごみの不法投棄をする人間、たばこのポイ捨てをする人間が存在することが悲しくなります。最低限のマナーも守れず、自然を大切にする気持ちも持っておらず、自分さえよければそれでいいという考え方の人間には、注意や提言などでは効き目はないのでしょうか。罰則を与えるしかないのでしょうか。

野良猫は、もともとは飼い猫を捨てたことによって増えていったのでしょう。こちらでも人間の思いやりのない自分勝手な行いによって招いた問題です。可愛らしい姿に、餌やりをしたくなりますが、それが更に野良猫を増やす原因につながるので、葛藤してしまいます。

自然や動植物を大切に思う気持ちを全ての人が持てるよう、願ってやみません。

8月のレポートは以上です。

(意見・感想・処置等)

8月のレポート、ありがとうございます。

北岡モニターの「通常のご家庭ゴミとして回収されないものではないはずなのに、なぜ河川敷へ投棄されるのか」とのご意見、同感です。

このようなゴミの投棄は河川敷に限った問題ではないと思いますが、罰則がなければマナーが守られないというのは、本当に残念なことですね。

また野良猫がいること自体は自然なことと思いますが、餌やりをすることで数が増えたり集団化したりすると、糞尿の臭いや衛生面で不快に思われる方もいらっしゃると思います。

中には猫小屋を設置されている場合もあり巡視等で注意しているのですが、河川敷は公共の空間であることをご理解いただき、個人の思いで無責任な餌やりや身勝手な使用は控えていただきたいところです。

残暑が厳しい日が続いております。夏のお疲れも出る頃かと思っておりますので、体調には注意してモニター活動を行って下さいね。

それでは、来月のレポートもお待ちしております。